

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	収集したコンディションデータを二次利用した研究・開発
倫理審査委員会承認番号	2021-023
研究開始日	2021年7月19日
研究終了日	2023年3月31日
研究目的	AthletesPortに登録したコンディションデータを活用し、以下の研究を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・風邪症状の予測 ・脱水状態や睡眠不足、過度な疲労等のアラートを示すための基準の設定 ・Covid-19の流行前と流行中でアスリートの風邪症状等の現れる頻度がどのように変化したか確認
研究対象者	AthletesPortを利用するアスリート
研究概要	<p>【風邪症状の予測】 AthletesPortに登録されたコンディションデータから数日後の風邪症状を予測することができるか、機械学習を用いて検証します。</p> <p>【アラートを示すための基準の設定】 AthletesPortに登録されたコンディションデータを分析し、脱水状態や睡眠不足、過度な疲労等のアラートを示すことができるような基準の設定を行います。</p> <p>【Covid-19の流行前・中でアスリートの風邪症状等の現れる頻度の確認】 Covid-19の流行前と流行中でアスリートの風邪症状や脱水症状、睡眠不足、過度な疲労等の現れる頻度がどのように変化したかAthletesPortに登録されたデータを用いて比較し、Covid-19の流行による行動変容がアスリートのコンディションにどれくらい影響しているかを把握します。</p>
研究に用いる情報の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・AthletesPortで取得したアスリートの情報：性別、年齢 ・AthletesPortで取得したアスリートの日々の情報：起床時体重、起床時体温、起床時心拍数、就寝時間、起床時間、睡眠時間（就寝時間、起床時間から算出）、練習量 ・AthletesPortで取得したアスリートの症状の有無：セキ、鼻水、頭痛、下痢、喉の痛み、悪寒、腹痛、熱感、倦怠感、吐き気、タン、月経 ・AthletesPortで取得したアスリートの主観：睡眠、疲労感、食欲、練習のきつき、練習意欲、練習時体調、食事の摂取、日常生活でのストレス（Visual Analog Scaleでの評価）
研究の資金源 研究に係る利益相反及び 個人の収益	<ul style="list-style-type: none"> ○本研究の資金源は、JISS内予算です。 ○本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	清水和弘・スポーツ研究部
研究分担者	<ul style="list-style-type: none"> 星川雅子・スポーツ研究部 大岩奈青・スポーツ研究部 中村真理子・スポーツ科学部 清水潤・スポーツ科学部 土肥美智子・スポーツメディカルセンター 蒲原一之・スポーツメディカルセンター 友利杏奈・スポーツメディカルセンター
問合せ先	<p>清水潤・スポーツ科学部</p> <p>電話：03-5963-0221</p> <p>E-mail：jun.shimizu@jpnssport.go.jp</p>